

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2004

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島市立大学			科目開講 キャンパス	広島市立大学講義棟	
2. 科目名	正式科目名	平和と人権A (ヒロシマと国際平和)			クラス名	
	副題				配当年次	1・2年次
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	広島平和研究所 教授 永井 均					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	平成30年4月9日(月)～平成30年7月30日(月) 月曜日 16:20～17:50					
個別開講日	1回目 4/9	2回目 4/16	3回目 4/23	4回目 5/7	5回目 5/14	6回目 5/21
	7回目 5/28	8回目 6/4	9回目 6/11	10回目 6/18	11回目 6/25	12回目 7/2
	13回目 7/9	14回目 7/23	15回目 7/30	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1 「基礎知識を必要とする科目」 () 2 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	20人 (150人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	広島原爆経験を基礎から応用まで様々な視点と教材で学び、「ヒロシマ」という国際平和文化都市で暮らす意味を改めて考える。 [講義内容] 1 イサム・ノグチを知っていますか？ 2 なぜ、広島と長崎だったのか？ 3 市内の原爆記念碑を歩く 4 CGによる原爆問題へのアプローチ 5 物理学から探る原爆の衝撃 6 原爆が人体と心にもたらしたもの 7 原爆投下の法的問題 8 原爆投下をめぐる「記憶」の違い 9 被爆地を支えたソウルフード—お好み焼き誕生物語 10 アメリカのヒバクシャ 11 広島平和記念資料館の仕事 12 被爆の思いを七宝焼きに託して 13 「原爆文学」を読む 14 肖像画で被爆証言を紡ぐ 15 被爆の記憶を継承するために					
11. 試験・評価方法	平常点と期末レポートで総合的に評価する					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ				可	否
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ				可	否